

令和 7 年度第 1 回地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所名	共同生活援助事業所けいせん		
開催日時	令和7年6月		
開催場所	大分県湊泉寮会議室		
出席者 ①～③の方については出席必須	構成員	人数	備考
	①利用者	2名	
	②利用者家族	1名	
	③地域の関係者	3名	区長
	④福祉に知見のある方	2名	社会福祉協議会 苦情相談第三者委員
	⑤経営に知見のある方	(1)名	入所施設の施設長(利用者家族)
	⑥市町村関係者	1名	介護福祉課
	⑦当該施設職員	5名	管理者、副寮長、サビ管、 担当職員

2. 議題

<p>(1) 主催者あいさつ</p> <p>(2) 出席者自己紹介</p> <p>(3) 地域連携推進会議の概要・趣旨説明</p> <p>(4) 事業所説明(事業所概要・特徴・経営状況・取り組みなど)</p> <p>(5) 意見交換</p> <p>(6) 閉会のあいさつ</p>

3. 構成員からの要望、助言、質問、感想など

【ご利用者家族】

質問：グループホーム全体で、余暇支援をすることはありますか？

回答：グループホーム全体での余暇支援はしておりません。土日は、ご利用者が日頃利用されている福祉事業所の行事に参加し、楽しまれることが多いです。

また、ご利用者からの相談により、職員と行く場所を考え、ガイドヘルパーを利用して旅行できるようサポートすることもあります。

質問：個人で旅行に行きたいとか、コンサートに行きたいとか、そのような要望があった時はどうしていますか？

回答：ご利用者の皆様は、ご自分で行かれることが多いです。支援が必要な方は、有料の移動サービスを使って行くこともあります。

【地域の関係者】

質問：この会議は、自立支援協議会との関係はありますか？

回答：直接的な関わりはありません。

質問：グループホームでは夜帰られてから、外出制限とかありますか？グループホームで、問題が起きたとの話を全く聞いたことがないので。外出について制限しているのかと思ひます。

回答：深夜の外出はしないようお願いをしていますが、特に制限は設けていません。遠方に外出し、ホームに帰るのが遅くなる場合は、外出届を出してもらうようにしています。

質問：携帯電話を皆さん持っているようですが？

回答：特に制限を設けていません。多くの方が携帯電話をお持ちになっています。

感想：事業所説明の中で防災関係で説明がありましたが、台風が来たとか、洪水が出そうだとかいう場合に、対応してくれているんだと知り安心しました。

意見：地域の方からグループホームの利用者の苦情はありません。民生委員が訪問し、相談を受ける体制は整っています。

【福祉に知見のある方】

質問：グループホームを出られる方はいらっしゃいますか？

回答：他のグループホームに移られる方、ひとり暮らしを始める方、結婚されてご家庭を持たれた方などがいらっしゃいました。

質問：退居後の支援は、大変ではないですか？

回答：グループホームでは、退居時に必要な援助を行うこととしており、退居後は、相談支援機関が中心になって、その方が必要とする福祉サービスをコーディネートしていきます。ひとり暮らしを始める方には、定期的に住まいを訪問し、日常生活を送る上での必要な情報提供や助言、関係機関との連絡調整をする、自立生活援助などのサービスがあります。

質問：（地域の関係者へ）グループホームの方々に、地域の一斉清掃などの行事への参加をお願いしていますか？

回答：行事については大家さんに案内を出し、集合住宅の掲示板で周知しております。対面で顔を合わすことがなく、直接することはできていません。

意見：親なきあとの問題は、今後も継続していく問題であり、協力し合っていかなければならないと思っています。日出町にも相談は挙がっており、対応方法を決めていかなければと課内で話しているところです。

【地域の関係者】

質問：外出については、本人の自主性を尊重していると話があったが、今までのトラブルに巻き込まれるようなことはなかったのでしょうか？

回答：はい、ありません。

4. その他

会議終了後、グループホームの見学を行った。